

# ささがわちく 笹川地区における

## あたら がっこう けんとうかいぎ 新しい学校づくり検討会議たより



へいせい ねん がつ  
平成28年4月

ささがわちく  
笹川地区における

あたら がっこう けんとうかいぎ はつこう  
新しい学校づくり検討会議 発行

3月28日に、第2回笹川地区における新しい学校づくり検討会議を開催しました。

今回は、「子どもたちが切磋琢磨し、学力をつけていくことができる学校」をテーマに、学校の現状や、適正な学校規模の大切さについて話し合いました。

この会議の目的である「よりよい学校づくり」に向け、学校の規模は大切な視点です。適正な学校規模になることで、子どもたちの教育活動がより充実します。

### てきせい がっこうきぼ きょういく かのうせい ひろ 適正な学校規模で、教育の可能性が広がります

規模の小さい学校では、クラス替えができません、友達関係や役割が固定化されがちなこと、多様な価値観や人間関係に触れる機会が少ないこと、また、学校運営面で先生やPTAの負担が大きくなることなどの問題が生じてきます。

笹川地区の小学校でも少しずつ小規模化が進んでいますが、現在は、学校の先生の努力や保護者・地域の皆さんの協力によってカバーされています。

#### あたら がっこう む 新しい学校づくりに向けて（おもな意見）

- 平成30年代後半に対応できる学校づくりをしていきたい。（P）
- 10年先を見通した幅広い検討をしないと、人口変動についていけない。地域としてなんとかしなければと思う。（地・P）
- 笹川地区を安心・安全で住みよいまちに変えていきたい。（地）
- 統合するなら、中央通りを渡る手段を考えなければ。（P）
- 今回は統合に本気であるということを発信してほしい。（P）



### きぼ ちい ささがわちく がっこう けんじょう 規模の小さい笹川地区の学校。現状は？

- 先生や地域の方の努力によって、子どもは色々な体験ができています。（P）
- 外国人は多いけれど、彼らと一緒にいることのよさがたくさんあります。（P）
- 笹川こども教室では、子どもの頑張りが成果につながっています。（地）
- 西笹川中学校は英語の学習で成果を上げています。（地）



- 先生は頑張っているけれど、負担が大きいみたい。忙しそうで気の毒です。（地）
- 来日間もない外国人児童の対応に、たくさんの協力が必要だと思います。（地）



◇ 第3回笹川地区における新しい学校づくり検討会議

【日時】平成28年5月25日（水）19時～

【会場】四郷地区市民センター2階ホール ※傍聴できます

【お問い合わせ】

よつがいちしきょういくいいんかいきょういくそうむか  
四日市市教育委員会 教育総務課  
せいさく  
政策グループ ☎ 354-8237